



2019年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年2月12日

上場会社名 株式会社岐阜造園 上場取引所 名
 コード番号 1438 URL http://www.gifu-zohen.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小栗 達弘
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部担当 (氏名) 舟橋 恵一 TEL 058-272-4120
 四半期報告書提出予定日 2019年2月14日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年9月期第1四半期の連結業績（2018年10月1日～2018年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年9月期第1四半期	991	7.2	94	31.0	96	30.1	64	29.7
2018年9月期第1四半期	925	5.2	72	190.3	74	46.4	49	64.7

(注) 包括利益 2019年9月期第1四半期 50百万円 (13.3%) 2018年9月期第1四半期 44百万円 (1.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年9月期第1四半期	44.66	—
2018年9月期第1四半期	34.44	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年9月期第1四半期	3,837	2,428	63.3
2018年9月期	3,470	2,406	69.4

(参考) 自己資本 2019年9月期第1四半期 2,428百万円 2018年9月期 2,406百万円

(注) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2018年9月期の連結財政状態は、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年9月期	—	15.00	—	20.00	35.00
2019年9月期	—	—	—	—	—
2019年9月期（予想）	—	15.00	—	20.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2019年9月期の連結業績予想（2018年10月1日～2019年9月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	2,025	△7.8	192	△18.8	194	△19.1	130	△17.0	89.66
通期	3,641	△3.0	254	0.9	267	4.2	179	2.8	123.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年9月期1Q	1,451,800株	2018年9月期	1,451,800株
② 期末自己株式数	2019年9月期1Q	115株	2018年9月期	89株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年9月期1Q	1,451,691株	2018年9月期1Q	1,451,790株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米国を中心とした貿易摩擦への懸念や地政学的リスク等の海外情勢の不確実性、金融資本市場の変動による影響など、先行き不透明感は依然として残るものの、雇用・所得環境の改善を背景に個人消費が底堅く推移するなど、緩やかな回復基調が継続しました。

建設業界においては、民間設備投資が良好な企業収益を背景に漸増傾向にあり、公共投資についても既存インフラの管理等を中心に安定的に推移しております。一方で、建設業就業者数の減少及び高齢化は年々進行しており、労働力の確保が課題化しております。

このような状況の下で、当社グループは、最大の強みである品質と工期を厳守する職人型現場力を発揮できる工事の受注に努めるとともに、営業エリアの拡大を進めました。また、働き方改革を推進し、労働環境を改善するとともに、人材の確保・育成計画の見直し等、事業規模の継続的拡大に向けた動きを本格化しました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は991,630千円（前年同四半期比7.2%増）、営業利益は94,923千円（前年同四半期比31.0%増）、経常利益は96,847千円（前年同四半期比30.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は64,833千円（前年同四半期比29.7%増）となりました。

なお、当社グループは造園緑化事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、現金及び預金や有形固定資産が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べて367,339千円増加し、3,837,705千円となりました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は、短期借入金や未成工事受入金が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べて346,305千円増加し、1,409,704千円となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、その他有価証券評価差額金が減少したものの、利益剰余金が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べて21,034千円増加し、2,428,001千円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

なお、本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後の事業環境、経済状況の変化等様々な要因により予想と大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,811,857	2,043,826
受取手形・完成工事未収入金	575,909	620,179
未成工事支出金	70,193	87,224
その他	29,975	36,388
貸倒引当金	△2,114	△2,461
流動資産合計	2,485,820	2,785,156
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	117,392	107,082
土地	480,954	532,004
建設仮勘定	16,877	64,767
その他(純額)	14,606	14,523
有形固定資産合計	629,830	718,378
無形固定資産	8,366	10,510
投資その他の資産		
投資有価証券	128,204	107,458
繰延税金資産	38,729	34,081
保険積立金	53,765	56,765
その他	136,487	136,194
貸倒引当金	△10,839	△10,839
投資その他の資産合計	346,348	323,660
固定資産合計	984,545	1,052,549
資産合計	3,470,365	3,837,705
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	313,595	375,060
短期借入金	200,000	400,000
1年内返済予定の長期借入金	40,080	40,080
未払法人税等	48,061	23,506
未成工事受入金	61,465	146,211
賞与引当金	28,312	3,070
完成工事補償引当金	9,041	8,895
その他	129,718	152,847
流動負債合計	830,274	1,149,671
固定負債		
長期借入金	54,640	79,900
役員退職慰労引当金	146,227	147,791
退職給付に係る負債	29,165	29,570
その他	3,091	2,770
固定負債合計	233,124	260,032
負債合計	1,063,399	1,409,704

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	292,167	292,167
資本剰余金	233,465	233,465
利益剰余金	1,887,326	1,923,126
自己株式	△117	△153
株主資本合計	2,412,842	2,448,605
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△5,876	△20,604
その他の包括利益累計額合計	△5,876	△20,604
純資産合計	2,406,966	2,428,001
負債純資産合計	3,470,365	3,837,705

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年10月1日 至 2017年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)
売上高	925,005	991,630
売上原価	672,190	716,781
売上総利益	252,815	274,849
販売費及び一般管理費	180,339	179,925
営業利益	72,475	94,923
営業外収益		
受取配当金	1,769	1,611
受取地代家賃	1,922	1,665
その他	309	434
営業外収益合計	4,001	3,712
営業外費用		
支払利息	705	443
不動産賃貸費用	1,312	1,345
その他	40	0
営業外費用合計	2,058	1,788
経常利益	74,417	96,847
税金等調整前四半期純利益	74,417	96,847
法人税、住民税及び事業税	12,232	21,105
法人税等調整額	12,189	10,907
法人税等合計	24,422	32,013
四半期純利益	49,995	64,833
親会社株主に帰属する四半期純利益	49,995	64,833

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年10月1日 至 2017年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)
四半期純利益	49,995	64,833
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,789	△14,728
その他の包括利益合計	△5,789	△14,728
四半期包括利益	44,206	50,105
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	44,206	50,105

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、造園緑化事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。